

## 公益財団法人秋田県林業公社、羽後信用金庫、秋田県信用組合および株式会社北都銀行との「秋田県林業公社 J-クレジット活用に関する連携協定」の締結について

秋田信用金庫（理事長 菅原 浩）は、公益財団法人秋田県林業公社（理事長 齊藤 正喜、以下「公社」という。）、羽後信用金庫（理事長 伊藤 正人）、秋田県信用組合（理事長 藤原 保）および株式会社北都銀行（頭取 佐藤 敬）と、「秋田県林業公社 J-クレジット<sup>\*1</sup> 活用に関する連携協定」を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

カーボンニュートラル実現には、再エネの導入や省エネの実施が必要となるほか、CO<sub>2</sub> 排出量の削減が難しい場面においては、カーボン・オフセット<sup>\*2</sup>の取り組みが重要となります。

本連携協定では、公社が創出する J-クレジットを活用し、地域金融機関連携のもと、J-クレジットの地産地消による脱炭素経営支援等を実施し、地域脱炭素による新たな経済循環を創出、地域経済と森林産業の活性化を目指します。

当金庫では、脱炭素に意欲的に取り組む企業等への支援に積極的に取り組むとともに、カーボンニュートラル社会の実現、ひいては地域の持続的な成長に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 協定の名称

「秋田県林業公社 J-クレジット活用に関する連携協定」

#### 2. 協定締結日

2025年7月29日（火）

#### 3. 締結目的

公社が保有および今後創出する J-クレジットを通じた地域脱炭素の実現、地域経済および森林産業の活性化に貢献することを目的とする。

#### 4. 協定に基づく連携事項

- (1) J-クレジットの販売（販売先の紹介、連携先を活用した販売協力等）
- (2) J-クレジット地産地消の推進
- (3) J-クレジットの活用（カーボン・オフセット）に関する普及啓発
- (4) その他、本協定の目的に資すると各社が認める事項

※1 J-クレジットとは、環境省、経済産業省、農林水産省が運営するベースライン&クレジット制度であり、省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量を J-クレジットとして認証しています。2023年11月時点で70の方法論があり、家庭・中小企業・自治体等の省エネ・低炭素投資等を促進し、クレジットの活用による国内での資金循環を促すことで環境と経済の両立を目指しています。

※2 カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができない CO<sub>2</sub>等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方です。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)  
秋田信用金庫 業務部  
フリーダイヤル 0120-345-112(平日9時~17時)